

”絆”きずな

出版責任者
訪問リハビリ
テーション振興
委員会

”ゆずる”まもなく3歳を迎えます

東日本大震災から5年が経ち、「宮古・山田訪問リハビリステーションゆずる」が開所して3年を迎えようとしています。これまで、様々な出来事がありましたが、今では管理者の石田英恵さんをはじめ、天野さん・古澤さん・坂田さん・川勝さん・井土さんの尽力により宮古市、山田町の皆さんに“慕われ-頼られ-感謝され”、訪問リハ事業のみならず介護予防やケア会議などにも積極的に関わるなかで、地域に無くてはならない事業所になりました。これも緊急時に救いの手を差し伸べて頂いた秋田県の菅原巳代治さん、そして多くの関係各位のお蔭と感謝しているところです。今後、さらなる事業拡大に向け職員を募集しております。「新たな訪問リハの未来図」を“ゆずるの仲間たち”と一緒に描いてみませんか。全国の皆さんお待ちしております。

一般社団法人 訪問リハビリテーション振興財団 理事 櫻田 義樹

訪問リハ・地域リーダーの”絆” ご当地紹介⑪ 山梨県編

山梨では、第1回実務者研修会から今年度で第6回目となる研修会まで職種間の垣根を越え三士会合同で開催し、第4回目の2012年度からは山梨県訪問リハビリテーション協議会として取り組んでおります。この協議会の活動も要因のひとつとなり山梨県リハビリテーション専門職団体協議会が昨年8月設立され、来年度は団体協議会の5つある委員会のひとつとして第7回目の実務者研修会を開催いたします。山梨は、三士会合同で取り組むことができる事業はしっかりスクラムを組んで推進する土壌があります。相互垣根の無い顔の見える関係、それが山梨の強みです。そんな中、訪問リハをこよなく愛す有志で作ったabc(えべし=方言で行こう)の会があります。活動は事例検討、他職種講師による学習会、情報交換などをおこなっています。山梨の訪問リハは益々燃え上がっています。

山梨県訪問リハビリ・地域リーダー 理学療法士 柴田 佳介
山梨県訪問リハビリテーション協議会

第1回特区訪問リハビリテーション管理者連絡協議会開催！

平成27年12月12日、TKPガーデンシティ仙台にて、第1回特区訪問リハビリテーション管理者連絡協議会が開催されました。この会議では、岩手県4事業所、宮城県1事業所、福島県3事業所、千葉県柏市3事業所の管理者と、訪問リハビリテーション振興財団役員らが集まり、事業所設立から現在の事業状況までを報告しました。

トピックとして挙げた、かかりつけ医との連携では、診療所や往診での話し合いや、電話、FAX、クラウド、受付スタッフを介した方法などで、頻りに情報共有している状況がわかりました。また、復興特区と総合特区では人材の不足状況、指示書を記載する医師に違いがあることが明確になりました。

今後も必要な場所に必要なサービスが届けられるよう、情報共有し連携していきたいと考えています。

公益社団法人日本理学療法士協会 理事(財団担当) 知脇 希

＜財団よりお知らせ＞

訪問リハ・地域リーダー会議開催 日時:平成28年5月20日(金)・21日(土)
訪問リハビリテーションフォーラム 2016 part1 日時:平成28年5月22日(日)